

2022年7月6日

各位

三井住友信託銀行株式会社

創薬ベンチャーキャピタル・ファンドへの出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、ライフサイエンス領域への投資に特化したベンチャーキャピタル・ファンド Catalys Pacific Fund II (以下「2号ファンド」)に有限責任組合員(Limited Partnership、以下「LP」)として出資いたしました。

2号ファンドは、東京・神奈川(湘南ヘルスイノベーションパーク)・サンフランシスコを拠点に、国内外の製薬企業、および欧米の一流ライフサイエンス・ベンチャーキャピタルとの密なネットワークを有している点が特徴です。また、自ら新しい創薬ベンチャーを立ち上げ、研究開発費の制限等により開発が進んでいない化合物等の臨床開発を計画・実行するなど、特徴的な投資モデルを推進しています。

当社は、2020年7月に Catalys Pacific Fund I (※1)にも LP 出資を行い、当社のお客様に対し、ライフサイエンス分野での協業や新たな投資機会の創出に取り組んできました。本出資を契機にこれらの活動を強化し、「アンメットメディカルニーズ(有効な治療方法が未確立の疾病)」という社会課題の解決、国内における創薬エコシステムの発展により一層貢献していきます。

三井住友信託銀行を中核子会社とする三井住友トラスト・グループは、「信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる」を存在意義(パーパス)と定め、社会的価値創出と経済的価値創出の両立を引続き目指していきます。

【ファンド概要】

ファンド名称	Catalys Pacific Fund II
運用会社	Catalys Pacific, LLC
投資対象	創薬化合物およびベンチャー企業

(※1) Catalys Pacific Fund I

Catalys Pacific, LLC が 2019 年 6 月に設立を公表したファンド。投資対象は 2 号ファンドと同じ。

以上